

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで学び、心身ともにたくましく生きる西原の子どもを育てる。

学級経営目標

家庭との連携、学級相互の連携を図りながら、いつも明るく元気に最後までがんばる子どもを育てる。

学級重点目標

- 1 友達に優しくでき、元気のよい返事やあいさつができる子どもを育てる。
- 2 運動することの楽しさを知り、楽しんで体力づくりに取り組む子どもを育てる。
- 3 話を最後までしっかり聞き、自分の考えをしっかりと伝える子どもを育てる。
- 4 保護者との連携を密にしながら、子どもの健全育成に努める。

(4: 努力して工夫して実践し、大いに成果があった 3: 工夫して実践し、成果があった 2: 実践したが努力・工夫が足りなかった 1: 実践できなかった)

			1 学期	2 学期	3 学期	2 学期反省
学級経営の 具体策	Ⅰ 豊かな心と健やかな体	1	道徳の授業を充実させ、実践できるようにする。	2		子どもたちが道徳の授業で学習したことを普段の生活の中で活かす場面があまり見られなかった。
		2	学級での仕事や学年・学校行事での自分の役割を知り、最後まで責任をもって取り組んだり、友達と協力したりすることの大切さに気付かせる。	3		係・当番活動では、自分の役割に誇りをもって、進んで取り組む様子が多くの子どもからみられた。
		3	1日1回は子どもに声かけを行い、児童理解に努める。	3		毎朝一人一人に元気よく挨拶をすることで、子どもたちも元気な声で挨拶を返してくれるようになった。
		4	「ハチツボネブ」の声かけを行うことで容儀指導の徹底を図り、家庭との連携に努める。	3		忘れ物ゼロを達成することができなかった。
		5	体育の授業の中で体力づくりの継続的な指導を取り入れ、運動量の確保に努める。	4		授業だけでなく、休み時間に積極的になわとびに取り組む姿が見られた
		6	交通安全や不審者情報について具体的に話を行い、繰り返し指導を行うようにする。	4		不審者情報について具体的に話すことで、「いかのおすし」の大切さを身に染みて感じる様子がみられるようになった。
	Ⅱ 確かな学力と個性の伸長	1	基本的な学習のきまりをくり返し確認し、基礎学力の定着に努める。	3		テスト前に対策プリントを行うことで学習の定着を図った。
		2	朝読書の時間や図書室を効果的に利用することによって、読書に興味をもたせ、進んで本を読む子どもの育成を図る。	2		図書室で進んで本を借りる姿が何人か見られたが、役半数は声かけが必要だった。読み聞かせ等を入れながら、興味関心を持ってもらえるようにする。

		3	家庭学習の仕方が分かり、継続して家庭学習に取り組む子どもの育成を図る。	3			宿題はほとんどの子どもたちが取り組むことができた。たまに忘れる姿も見られた。
目	信頼される学校づくり	1	学級通信や連絡帳を通して、子どもの様子を知らせ、家庭と協力して子どもの育成を図る。	4			週報を発行することで、日々の様子や学習状況を知らせることができた。
		2	全保護者と教育相談を実施し、相談しやすい雰囲気づくりに努める。	3			家庭訪問や個別に教育相談を行って、子どもたちの情報を共有することができた。
		3	PTA 活動や地域行事に積極的に参加するとともに、子どもの地域行事等への積極的な参加を呼びかけ、子どもに学校が地域に支えられていることに気付かせる。	1			新型コロナウイルスの影響で、PTA 活動や地域行事が中止になっているものが多い。状況が落ち着いて、再開された場合は積極的な参加と呼びかけをしていく。

〈生活面〉

① 宿題について

宿題プリントはほとんどの子どもたち必ず取り組むようになってきたが、漢字や日記を忘れたり音読を忘れたりする姿が見られる。

② ハチツボネブについて

全員が「ハチツボネブ忘れゼロ」を目指し、繰り返し声かけを行ったが、達成することができなかった。2年生が終わる前に1回でも揃うように、忘れ物ゼロを目指して取り組んでいきたい。

③ 忘れ物について

忘れものは少なかった。ただ筆箱の中の鉛筆と消しゴムがなかったり、短かったりした。

〈学習面〉

① 授業について

授業中はおしゃべりをする事なく、集中して取り組む姿がよく見られた。筆記用具を使って手遊びを隠れてする姿や姿勢が悪い場面が少し見られた。ただ、4月の頃と比べると少しずつ改善されつつある。

② 学力の定着について

「繰り上がりのあるたし算」「たんぼぼのちえ」のテストが学級全体的に高かった。事前にテスト対策を子どもたちが一生懸命取り組んだ結果がでた。特に苦手な子たちが多い「繰り上がりのあるたし算」の学習では対策プリントを活用して定着させることができた。国語での説明文や物語文の読み取りも1年生の頃と比べスムーズにできるようになってきた。また、問題で問われたところをしっかりと押さえ、問いに対する答えを自分で出せるようになってきた。繰り下がりのあるひき算や漢字の定着が不十分なので、夏休みの宿題等を活かしながら復習する必要がある。

〈その他〉

2年生に進級して3か月が経過し、1年生の頃と比べると心身共に成長することができた。1年生の頃より落ち着いた雰囲気での学習に取り組むことができ、周囲の友達と協力して頑張ることができた。友達との接し方も相手のことを考えた行動ができるようになってきた。トラブルになった際もお互いに自分の悪かったところを認め、教師が間に入らなくても解決する姿が見られた。互いに思いやりを持って「あったかことば」を積極的に使い、周囲のことを考えられる2年3組になれるように2学期も引き続き、頑張る姿を期待する。